下水道

令和5年度下水道事業会計決算

市下水道課 下水道業務係

転入転出などで使用 井戸水を使用する箇所 井戸水から水道水へ切り

人数が変わった

(市)

水道課

下水道業務係

を変更.

替えた

ます。 も速や

は、早期に水洗化

水道に接続されて

な

(1

市下水道課

下

水道管理係

要です

次の変更がある場合は市

へ報告が必 いる方も

また、すでに届出をして

汚水を流す場合には、

あらかじめ市

して公共下水道や農業集落排水に

下水道

戸

0

使

角

変更

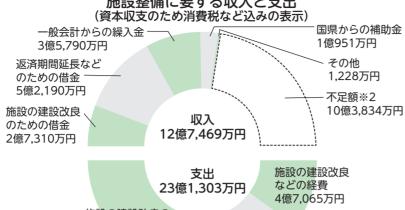
は届出を

井戸

水などの水道水以外の水を使

への届出が必要です

## 施設整備に要する収入と支出



施設の建設改良の ための借金返済 12億9,117万円

> 返済期間延長など のための借金返済 5億5.121万円

※2 不足額は施設の減価償却費などの内部留保資金などで補てんし ました。

#### 貸借対照表



ための借金

109億8,296万円

流動資産 (未収金など) 

負債•資本合計 資本金. 371億4.625万円 27億481万円 剰余金

繰延収益

(国県補助金など

158億6,256万円

の長期前受金)

借金以外の負債 (未払金など) 7億333万円

返済期間延長など のための借金 施設の建設改良の 61億1,681万円

水洗化でくらし

使用料単価…下水道使用料÷有収水量=1㎡当たりの汚水に対する下水道使用料の収入 汚水処理原価…汚水処理費÷有収水量=1㎡当たりの汚水を処理するために必要な費用

# を快適に

公共下

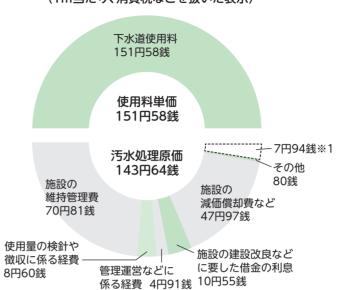
られています また、農業集落排水区域内につい や海を生活排水の汚濁 下水道へ かに接続することになって 水道が整備済の区域内で の接続が義務付け るから守

るため、

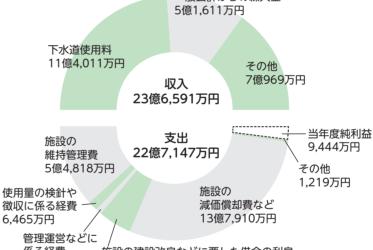
7億7,578万円



#### 使用料単価と汚水処理原価 (1㎡当たり、消費税などを抜いた表示)



### 経営活動に伴う収入と支出 (損益収支のため消費税などを抜いた表示) -般会計からの繰入金



係る経費 施設の建設改良などに要した借金の利息 3,692万円 2億3,043万円

※1 使用料単価が汚水処理原価を上回り、料金収入で汚水処理に必 要な費用が賄われました。

#### 方、支出は支払利息や減価償却 水道の整備計画が定められて 一般会計からの繰入金 万円となりました。 総額22億7 ました。 総額 や 率) は 94 排出される水量は令和4年度と比 接続件数は、 る区域内で、 て7万7千㎡(1 水道管に接続して ・2%)増えま 9%です。 整備が完了 0%)減少 年度より して

合(普及率)は8・4%、そのうち下 いる割合(水洗化 水 り 道 67 -水道の いる割 しま 件

どをお知らせし

財政状況

な公共施設です。

また、下水道の整

水道は、快適な市民生活に必要

したが、

他

の収入などによ

ī)

により、

住環境の改善や河川など

23 億 6, その ま

5 9 1

水質保全が図られています。

今回は、令和5年度の

決算状況な

減少に伴い、下水道使用料が減少し

収入は下水道へ排出される水量の

普及·汚水処理状況

4万円の黒字となり

## ■減少する水洗化人□と年間使用料収入

水洗化人口の減少や水回り機器の節水機能向上 などに伴い、年間の使用料収入が減少しています。 また、下水道事業に必要な資金も、年々減少し ています。これは、使用料収入の減少や物価・人件 費などの高騰による支出の増加などのためです。 このままでは、資金が枯渇し、事業継続ができ なくなってしまう恐れがあるため、使用料の見直 しなど、資金確保について検討しています。

#### **問 (市)下水道課 下水道業務係**

